

全道フットサル選手権大会 2019 U-12の部

開催要項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、小学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会 2019 U-12 の部
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 共 催 NHK 札幌放送局、北海道新聞社
5. 主 管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
6. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、釧路市教育委員会、釧路市体育協会、一般財団法人釧路市スポーツ振興財団。
7. 期 日 2019年2月16日(土)～2019年2月17日(日)
8. 会 場 16日・17日： 湿原の風アリーナ釧路
釧路市広里18番地 TEL:0154-38-9800
17日： 釧路町総合体育館(交流戦会場)
釧路町字別保原野南23線105番地2 TEL:0154-37-6665
9. 参加資格 (1) フットサルチームの場合
① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。))に「フットサル 4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(2) サッカーチームの場合
① JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(3) 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
(5) 地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
(6) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
10. 参加チーム及びその数 参加チームは、次の各号により選出された24チームとする。
(1) 各地区サッカー協会より1チーム。
(2) 開催地地区サッカー協会から1チーム(釧路)
(3) 前年度予選参加チーム数上位札幌地区サッカー協会より4チーム、十勝地区サッカー協会2チーム、函館・旭川地区サッカー協会より各1チーム。
(4) 不参加地区サッカー協会が生じた場合等により、参加チーム数が24チームに満たない場合は、(公財)北海道サッカー協会・開催地地区サッカー協会に補充する。

11. 大会形式
- (1) 1グループ3チームとして、8グループで1次ラウンド(総当り戦)を行う。
 - (2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループ1位の8チームによるノックアウト方式で行う。
 - (3) 決勝ラウンドの組合せは抽選とする。
 - (4) 3位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを3位とする。
 - (5) 1次ラウンド敗退チームによる交流戦を行う予定。なお、交流戦の詳細については組合せ結果発表時にお知らせする。
 - (6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (7) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 抽選
12. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチ
 - ・大きさ: サイズは原則として、32m×16m
 - ・センターサークル: 半径2.5m
 - ・ペナルティーエリア四分円の半径: 5m
 - ・ペナルティーマーク: 5m
 - ・第2ペナルティーマーク: 8m、
 - ・交代ゾーンの長さ: 4m
 - ・タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m
 - (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
 - ・フリーキック: 4m
 - ・コーナーキック: 4m
 - ・キックイン: 4m
 - (3) 試合球は、フットサル3号ボールとする。
 - (4) 競技者の数
 - ・競技者の数: 5名
 - ・交代要員の数: 10名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内
 - (5) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名以内)とする。
 - (6) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。ただし、2016年4月1日施行の規定で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。
 第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋
 - ・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cm から8cm に変更)
 - ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
- (7) 靴
 キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- (8) ビブス
 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
 ① 1次ラウンド(総当り戦):16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始前まで。)
- ② 決勝ラウンド:20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(前半終了から後半開始前まで)
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 ① 1次ラウンドは引分けとする。
 ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
 ③ 決勝戦においては、6分間(前後半各3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (11) タイムアウトは、準決勝及び決勝を除いて適用しない。
14. 懲 罰
- (1) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で未消化の出場止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回するとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等

参加料 25,000 円(消費税込)、審判不帯同料 16,200 円(消費税込)

16. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)及び(B)宛てに E-mail で送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 25,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(A)に送付すること。なお、2018 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日:2019 年 1 月 16 日(水) 17 時まで 厳守
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- (7) 申込先 (A) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL:011-825-1100 FAX: 011-825-1101

- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手登録番号を必ず記載のこと。
- ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- ・親権者同意書(郵送)

(B) 釧路地区サッカー協会

〒085-0003 釧路市川北町 7 番 17 号 宮谷道春気付
Tel & FAX 0154-25-7228
E-mail: kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp

- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手登録番号を必ず記載のこと
- ・地区予選結果(E-mail)
- ・懲罰処分についてのアンケート
- ・参加料 25,000 円(消費税込)
- ・審判不帯同料 16,200 円(消費税込)
- ・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
銀行名:北海道銀行鳥取支店
口座番号:普通0541835
口座名:釧路地区サッカー協会会長佐藤茂(サトウシゲル)

17. 組合せ

組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)

18. 帯同審判

- (1) 参加地区チームは、2級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
- (2) 帯同審判員は、大会2日目午前までその業務に当たるものとする。
- (3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
- (4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,200 円(消費税込)を申込先(B)に納入すること。

- 19 監督会議 (1) 日時： 2019年2月16日(土) 8時15分から
(2) 会場： 湿原の風アリーナ釧路 会議室
20. 開会式 (1) 日時： 2019年2月16日(土) 9時00から (全チーム参加)
(2) 会場： 湿原の風アリーナ釧路 メインアリーナ(全選手参加とする。)
21. 表彰及び閉会式 (1) 優勝、準優勝には表彰状及びトロフィーを、第3位には表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。また、(一社)北海道フットサル連盟から優勝以下第3位まで表彰状を授与する。
(2) 共催者から優勝、準優勝、最優秀選手賞(MVP)及び最も印象に残った選手に MIP 賞を授与する。
(3) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
23. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1次ラウンド:監督会議時に併せて実施する。
② 決勝ラウンド:各試合競技開始時間の60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、ピッチ上オフィシャル席前にて行う。
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。
(ア) 選手証はチェックのため持参(監督会議)すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り選手証の提出は不要。
(イ) FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
(2) 1次ラウンドのメンバー表は、各試合40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に自身が試合を行うピッチオフィシャル席にいる、運営責任者へ提出すること。
(3) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(7) 本開催要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

以上